

春山(ハシゴ谷乗越～仙人山手前まで)

L : 花村、川村、福島、大山

5月3日(火) 晴れ



前夜発で、仮眠は扇沢まで行かずに町外れのトイレのある駐車スペースにて。翌朝扇沢に移動すると既に満車。柏原新道の駐車場まで戻って何とか駐車できた。

トロリーバスは、JAFの会員カードの提示のみで割引が効いた。一番混んでいる時間とかで満員だったが黒部ダムまでの20分弱は座って行けた。

駅の登山者用出口を出るとそこは雪渓の中だった。



ダムの下へ下る。先行者ありでトレースを追う。

橋はちゃんと架かっていた。



無雪期には巻いている道も、雪で川沿いに進め、1ピッチで内蔵助谷出合。内蔵助谷から傾斜が出てくる。丸山東壁を過ぎて左に回りこんで登ると内蔵助平に出る。別山～真砂岳が望め、谷筋には雪崩の跡。

広々とした内蔵助平を進み、ハシゴ谷乗越への登りを頑張って初日終了。

5月4日（水） 晴れ



テント場から谷筋を下る。雪が結構緩んでいて足を取られて下りにくい。

剣沢まで下るとテントが1張あった。所どころデブリを越えて北俣沢出合まで。下ってくる3人組あり。

三ノ窓雪溪の出合まで登ったところでその先は谷を進まずに夏道のある尾根に取り付く。



尾根に乗る辺りはプチ雪壁になっており、リーダーの切るステップを辿り尾根に上がる。

仙人山へと続く尾根はきれいな雪稜になっていた。

谷を見下ろすとスキー板を担いで北俣沢を登って行く人が見える。



遠目にはなだらかな雪稜に見えたが、進んで行くと所どころでナイフリッジになっており緊張する箇所もあった。帰りに気温が上がって雪が緩んだら通過に不安も感じる。そうなった時はリーダーのザックの中のロープが頼りだ。



リッジを登りきると尾根が広がりラクになるが、風が強くなった。

仙人池分岐まででチームとしての行動は終了。



仙人山に登ればもう少し展望が開けるのではないかと思い、リーダーの許可を得て登ってみるが、登りきったと思った先にさらにピークがあり、制限時間オーバーとなりそうなので写真にだけ収めて下る。



下りは尾根が細くなる手前で谷筋に入り一気に北俣沢まで下る。さっきまで目の高さにあった池ノ平山がぐんぐん高くなっていく。

ハシゴ谷への登り返しを淡々とこなしてテント場に戻る。

展望としては、八ツ峰は見たがその上の剣岳は一日ガスの中で姿は見れなかった。

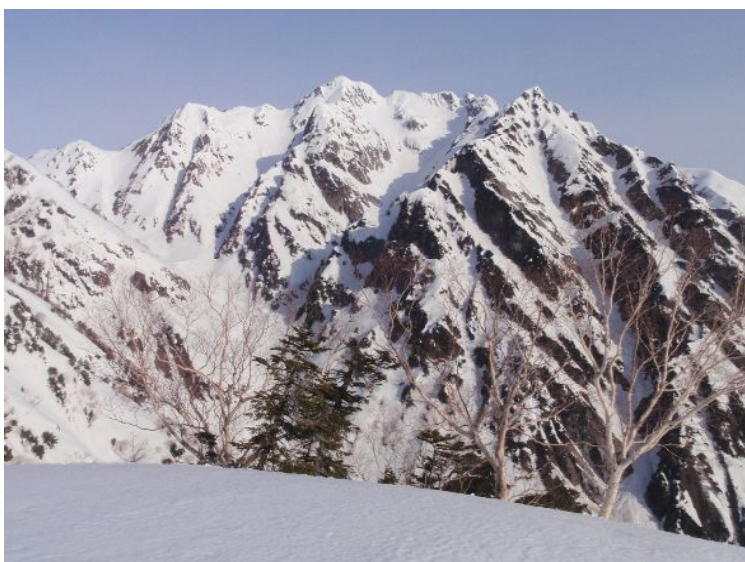
5月5日（木） 快晴



今山行一番のいい天気となった。

テント場からちょっと登ったら剣岳が見えると思ったので、リーダーに許可をもらい撮影に出かける。

入山日にはなかったスキートのトレースが内蔵助平に縦横無尽に走っている。



昨日のものと思われるトレースが上に延びており、後を辿る。一段登るとすぐに剣岳が見えた。しかしもう一段登ればもっとよく見えそうだと欲が出て時間を気にしつつ登る。登りきったところの展望はやっぱり最高だった。下の段では見えなかった長次郎谷がぎりぎり見えた。

リミットの7時に2分遅れてしまった。

下山は内蔵助谷出合まで一気に下る。一昨日よりも雪解けが進んでいる感じがした。黒部ダムへの登り返しがやっぱり大変だった。

(タイム)

5/3 9:22 黒部ダム駅～9:47 黒部川の橋～10:49 内蔵助谷出合～14:34 ハシゴ谷乗越

5/4 6:46 テント場～7:31 北俣沢出合～8:00 三ノ窓雪渓出合～10:42 仙人池分岐～12:50 ハシゴ谷取付～14:05 テント場

5/5 7:07 テント場～8:29 内蔵助沢出合～9:39 黒部川の橋～10:12 黒部ダム駅